

平成30年11月28日

野々市市議会議長 早川 彰一 様

(報告者)

会派名〔又は〕 市政議員会
 代表者〔議員名〕 土田 友雄



政務活動報告書

下記のとおり政務活動(調査研究、研修、要望・陳情)を実施したので、報告します。

期 間	平成30年11月26日
視察、研修、要望・ 陳情の場所	石川県庁 土木部 15F 会議室 10:30~11:00 (金沢市鞍月1-1) 金沢市役所 新館 7F 会議室 15:30~17:30 (金沢市広坂1-1-1)
参加者氏名	土田友雄・杉林 敏・宮前一夫・安原 透
目 的 (調査・視察事項)	石川県への土砂災害等の対策要望を行う。(板屋英治石川県土木部長・藤本課長ほか10名へ) (全国災害ボランティア議員連盟 石川支部・石川県市町議会砂防事業促進研究会・石川県砂防事業促進関連業研究会 合同計14名) 自然災害や砂防についての取り組みを中心に、金沢市の取り組みや考え方について、山野之義金沢市長のお話をお伺いし、また意見交換を行う。(山野市長他21名)

<p>調査・視察概要</p>	<p>(目的、内容、結果、所感等について記入)</p> <p>午前は、石川県内各所における県民の安全確保のための砂防関係事業の促進について、特に集中豪雨による土砂災害対策予算の最大限の確保要請を、全国災害ボランティア議員連盟 石川県支部・石川県市町議会砂防事業促進研究会・石川県砂防事業促進関連業研究会の3団体加盟県・市・町議会議員を中心に、石川県庁にお伺いし、板屋土木部長へ要望事項を説明の上、要望書を提出した。また、午後は金沢市役所にて、山野市長より「広域連携での防災・医療・消防などの取組について」と題し、石川中央都市圏での広域連携の必要性を、自治体間の災害時応援協定の実情や、金沢市の中核市との連携協定などの事例とともに説明があった。</p> <p>このほか、小児の夜間医療の対応や、上下水道事業の広域連携などについての事例説明があり、災害時だけではなく野々市市も含めた広域連携での様々な事業提携の必要性を感じた。</p> <p>その後、田中敬人県議から、石川県の防災ヘリの運行状況について、昨年度の出動事例や、ドクターヘリとの連携、消防との連携について報告を受けた。</p>
<p>備 考</p>	

※記入欄が不足する場合は、欄を広げる等適宜調整してください。